日刊（除月曜）　昭和25年10月6日第三種郵便物認可　昭和26年7月18日運輸省特別扱承認第684號
磐城日日
昭和28年（1953年）5月21日（木曜日）　第836號

磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
編集兼發行人　長瀬芳郎

印刷
事務用印刷物
チラシ・機関紙
長瀬印刷株式會社
TEL219・387

待望のグレーン設置
愈よ廿日工事着手
十月から操業開始か

小名浜港荷役設備強化を圖る待望のグレーン設置工事が愈々二十日午後から平市堀江工業KKに依つて着工された

二十日午前十時小名浜港務所では新グレーン設置について全工事中荷役に支障を來たさぬために縣河港課武藤技師、小名浜港務所浜田所長を始め三洋海運石川所長、港灣會社西丸社長、埠頭友部庶務、立花現場係長、工事施工者堀江工業長谷川社長にオブザーバーとして水野町長、海運支局門馬次長、水素小名浜工場池津製品課長、東京本社新橋原料係長などの各氏が出席して開かれ、工事方法について協議した結果全基礎工事を三期に区分して、第一期は舊グレーンと新グレーンが併行する、舊グレーンの六五米中の四十米、第二期は新グレーン百米中の末端五十米、第三期は残る全部を九月二十日までに全基礎工事を完成、運営は十月末日から開始されることになる、全工事は一千万円、購入費を合算すると五千百萬円である、三年間雨晒で何時設置されるとも譯らぬまゝに三千噸埠頭の一角にあわれにも放置されていたものであり、小名浜港躍進のために期待されている

八百萬で貯氷庫
小名地區漁業組合が

氷の需要期を控えて小名浜地区漁業協同組合では製氷倉庫を建築することになり、二十日午前十一時から地鎮祭を施行、小名浜町作山組（作山安太郎氏）が請負つて愈々着工することになつた

仝組合は昨秋浜通り随一の製氷工場を建築、盛漁期の製氷需要にはたす役割大なるものがあつた

このたび建築される倉庫は新工場東側に總工費七百五十万圓、百二十九坪の大貯氷庫であり、遅くも六月末日までは完成、貯氷千五百貫、貯氷庫の一部分を冷藏設備に切替えも出來、毎年盛漁期の氷危機を打解するものと期待されている

納税美談の陰に
巣喰う鬼共へ
天野兒童の場合
ひいらぎ山人

驚いた事がこの社會には存在しているものである子供が數年間、一生に一度の夢を抱いてコツ〳〵と貯めた金を税金としてゴッソリ持つて行かれたと云う　持つて行かれたと云う言葉が不穏當ならば適當な言葉を代入してもらいたい

兎に角私は冷静に考えるなどと云う藝当はこの期に接してなし得ない、御紙上にも痛烈な批判を地方事務所に與えているが私はこの問題に関して、地方事務所長の責任ある解答を大衆の名に於て要望したい

子供と修学旅行が如何に密接なものであるか諸君は理解し得ないのか、人の子として、また多分所長氏にも同年輩の子供もあると思う、人の子の親として理解し得ぬ筈はあるまい

感心な子供だなどと言う言葉を發する事それがあなたの良識を疑わせるものである

またこの事を誰に賣りつけられたか知らぬが美談としてとりあげた〇〇新聞社の記者のヒューマニズムに立脚したジャーナリストとしての見識を罵倒したい衝動にかられるものである

ヂャーナリストはこのような社会の悲劇を探知したならば、この矛盾を追求し社會の与論に訴えても是正し少しでも良き共同社會の向上に資する事がその生命ではないか

若月所長の表彰云々という言葉が職掌柄納税思想の昂揚にと云うならそれもよいであろう

模範的典型的愚劣なる官吏のあり方としてね!!

納税とはそんなものではあるまい、私をしてそれを云わせる迄もあるまい

所員諸氏が、こんな事に一々同情していたら國家は滅亡するとでも誇大妄想を畫いているなら即刻人間性の名に於て自己の生命をこの社會から抹殺する事を指命する

人間は何時如何なる場合に於ても、常に人間愛、情を持たずして事を處するならばそれは、もはや人間から墮して機械と化したものである。しかもそれらの人間共が堂々と人間の生活をしているのである、何を慨き、何を嘆ずべきか　二十世紀の物質文明は遂に全人類をしてマンモニストたらしめて終つたのか

私がかく慨く事を冷やかに笑うかも知れない。笑うものは笑え

また大野フクヨさんが親の苦境を見るに見かねて自分の旅行貯金を差し出した行爲を稱して親孝行の今どき珍らしい感心な子供であると讃えるものがあればその馬鹿者にも一言したい

親孝行とは確かに美しい人間のモラルである　日本道德の最たるものである事を否定するものではない、しかし親孝行とは親の爲に子供が犠牲になる事では決してあるまい

子供に親孝行の美名の許に犠牲を强えるならば兒童福祉法兒童憲章などの一連は無用の長物であり地球は少くとも百年を逆轉しなければなるまい、私はこの矛盾した社会の無智なる大人共に踏み殺されようとしている一人の乙女に少しでも愛情のある社会の手が差しのべられる事を切望したい

松田さん再選
及川さんら表彰
婦人會總会終る

小名浜第一婦人会第三回總回は會員八十余名が出席して二十日午前十時から公民館講堂に於て開かれた

赤ん坊を背に、或いは幼兒の手をひいて、家庭に仂く婦人の總會らしい雰圍氣を汪溢させて佐藤教育委員、斎藤教育長、吉田公民館主事、その他友誼婦人團体等の來賓を迎えて先ず

〈今日は樂しい　婦人の廿……

と小名濱第一婦人会の歌が合唱されて松田会長から

正しく、强よく、平和な次代の日本を背負う子の母親として、婦人の地位向上に会長に任ぜられまして一年、皆さんの御協力により思う万分の一ですが果たさせていたゞきました

と挨拶があつて、中町分会及川ミキ、中島分會杉本セツ、米野分会小野アイ子の三氏に夫々記念品を贈呈して表彰し、齋藤教育長の祝辭に續いて議事に入り二十七年度の庶務会計報告、役員選擧、縣大会の報告、二十八年度行事の協議を重ね、午後から「いわき座」におもむき「革命兒サパタ」その他の映畫觀賞を行い意義ある一日を充分に婦人の地位發展に資して散会した

新役員は次の通り

▼会長、松田美枝▼副会長、小野幸子、酒井ハル、安藤ミユキ

農地許可等
泉農業委員會

泉町農業委員会は十九日午前十時より町役場会議室に開催、全委員出席の上審議に入つた

一、農地法第四條第二項の規定に依る許可申請書

……申請人江尻丑松

一、農地法第三條第一項の規定に依る許可申請書

右同條二件を審議、何づれもこれを承認、縣に申請することになつた

泉小PTA
役員会

泉小學校PTAでは來る二十三日午前九時から授業參觀並びに役員会を開き、二十八年度予算及び事業計畫、その他を審議する

なおこのほど役員改選を行い会長佐藤權兵衛、副會長米澤善朗、大桃カズ子の三氏が再選された

職業家庭科
研究會

石城郡中學校職業家庭研究會は擔當教諭四十名參集の上、二十日午後一時から泉町公民館に開催、全三時半閉会した

PTAリーダー講習会

石城郡PTAリーダー講習会は來る二十三、四の二日間大蛸村玉山鑛泉に開催する

二十三日には午前十時から講師二宮德馬先生（文部省事務官）の「PTAの性格と機能について」の講演があり、つずいて座談会、レクリエション映画などが催され午後九時閉會、二十四日午前中は講演、午後三時半から子供會、成人教育等について分科会を開く

呉服新柄の店
樋口呉服店
小名浜町　電三〇四

天氣豫報 21

「本日」南の風始めは晴れですが後次第に雲が擴がつて來ましよう

魚菜市況 20

「小名浜中央青果市場」
（休　み）
「小名浜魚市場」
のどぐろ三五〇たと一七〇〜一九〇えび六〇〇〜一、五二〇はも四〇〇〜五六〇きす一一〇〜二七〇もち三〇〇むし三五〇きんと三〇〇やりいか三九〇平目（大）六五〇平目（小）六〇〇小平五二〇まだこ二〇〇

國産メーカーを代表するミシン
ブラザーミシン
トヨタミシン
パインミシン
月賦販賣月払（2.000円）
10年間無料修理責任保証、御求めの際は当店で御相談下さい
☆開店記念特別奉仕☆
株式会社 石川ミシン商会小名浜支店
古港（スヤ向）　電話466番

印刷
御用命ハ
電219

―チケット歓迎
改装
背廣・ワイシャツ
豐富に取揃えました
都服装店
本店 TEL551　支店 TEL671

輪界ノ名門　第一位通産大臣賞受領
マグネット号自轉車
代理店
强力トヨモーター及び各種モーター取扱店
只今月賦販賣の御相談に應じます
高橋自轉車店
小名浜町横町（マスガタ）

◎閑静な御座敷
自信ある料理と壽司
会合及び宴会に是非雷寿司を御利用の程御まちして居ります
雷壽司
小名浜町須賀町雷壽司通り
電話12番

◎毎度有難度う存じます
新刊書籍雑誌
工学図書協会特約店
柏屋書店
小名浜町西町　電話六八四番

御知らせ！
天井板、銘木等豊富に取揃えました
多少に拘らず御用命の程を御願致します
銘木　銘竹材　秋田材
米材　ラワン材
松ベニヤ板　家具建具材
床材造作材一式
目澤銘木店
小名浜町竹町三〇　電六五九

内科
小兒科
會田醫院
院長　會田亮
小名浜町横町（電一四八）

パインミシン・福助ミシン
芝浦ミシン・日産ミシン
飯塚ミシン商会
工場　植田町化台町　電二六八
営業所　植田町本町　電呼二〇七

百五隻が遭難

東北管內

海運局三月間の統計

東北海運局の調べによる本年一月から三月までの東北地方海域に於ける船舶の海難統計に就いて仝局ではこの程次のように發表した

それに依ると海難隻数は小名浜港全所屬船の約四〇%に當る百五隻で昨年仝期から見ると十三隻の減となつている、これを噸數別に見ると、逆に二万三千八百噸の激増となり、極めて大型船の海難が目立つて來たことが窺われる、縣別ではいずれにも屬さないその他の地域が二七隻 青森縣が二二隻で昨年より一隻の減、特に減つているのでは岩手縣が一五隻で二七隻の減が顯著である、宮城一九隻で五隻の増、本縣は一四隻で二隻の増が見られる

今期中の海難では日本海より太平洋に多い、たとえば秋田、山形は各四隻の微々たるものである、海難を種別にすると、汽船では五百噸から一千噸が最も多く十五隻で外板損傷、屬具損傷などが目立つている、衝突は百噸から二百噸級に多い、汽帆船及び帆船でも五十噸未滿の小型船に比較的事故が多く、主に衝突事故のみである、小型船の大部分は漁船であり、原因は不可抗力が四八件で全体の四五%、次が運航上の不注意の二六隻の増で全体の二四、八%を占めており憂慮されるものがある、機關取扱上の不注意は減少しているが材料の自然衰耗及び材質構造の不良の原因も目立つている、これは老朽船に對する警鐘となつている

發生當時の天候狀況は曇三五件、晴三三件、雪二九件で、いずれも海難と天候とは直接に關運性が無いことがみられる、時刻別では午後二時から仝三時頃までが最も多いとみられている、海難隻數百五隻のうち救助船舶は僅か二五隻でこれに要した救助額はなんと二十万の町營住宅だと二百六十五戸が建つことになり、また三カ月間で海難の損害は七千六百万圓と云うボウ大な額にのぼり年間を通ずる損害額は相當の額になり、増加するとも減少せざる傾向にある、海難原因に最も多い老朽船、運航上の不注意などが擧げられており、船員の航行技術の向上が強く希まれている

交通安全旬間に寄す

運轉者の法規嚴守と一般人の交通道德と

例によつて今年も十五日から全國一齊に〃交通安全旬間〃が二十四日まで行なわれる

春にはとくに事故が多いその九割は自動車運轉手の不注意によるものである、連日の新聞紙上に交通事故の記事が見えない日は珍らしいくらいである　國鐵とバスの衝突、バスの轉落、相次ぐ慘事が報道される度びにゾッとする

本旬間行事の一つとして趣旨啓蒙のため、各警察署では横斷幕をはり、町內自動車の協力を得て「人は右、車は左」「みんなそろつて対面交通」などのプラカードを押し立てた豪華な自動車宣傳隊數十台が繰出し、各管內の狭いメンストリートを事故防止運動のパレードを行つた

また〃交通道德を守りましよう〃とポスター、交通整理、宣傳カーの學童の目覺ましい應援振りも見逃せない事實である、交通事故の原因はいろいろある、不馴れな臨時運轉手、踏切番の不注意、お祭酒でホロ醉い氣分の運轉手などで毎日僚い人命を奪い去つてゆく事故は枚擧に遑ない、東北地方のように山間高地ではスリップを起したとか、その他末發表の蔭の原因もあろう、道路が極めて悪く、車体も完全なものとは言えないし、鐵道との平面交叉個所が全國で十万を超す現狀では事故を生み出す大きな基本條件に違いない、さりとて今直ぐその障害を除去することは難事である、踏切りにかかる場合は一旦停止することになつている、運轉の任に當る者の責任は誠に重大といわねばならない、事故の危險性は至る所で惡魔が大口をあいて待つている、卓越した技倆と細心の注意は避けられないが、日本の運転技術は決して世界の水準に劣るものではない

年間を通じて汽車、電車の通る踏切で一番多い記錄を殘して行くことは「一旦停止」という簡單な常識が無視されているからである、小名浜警察署管內の交通事故は二十七年度五百件に上りそのうち自動車別に分けると普通二〇%、大型四〇%、小型四〇%といわれる、これらは一旦停止自動車のスピード、定員外の自動車、無燈火などで何づれも交通道德を守らない證據といえよう、勿論道路で遊ぶ子もやめさせたいものである

これ一つに運転手は貴い多くの人命が託されているという大切な任務を本旬間を期してなお一段と自覺して愼重な用心をお願いしたい、同時に一般の右側通行の勵行など交通道德を嚴守するよう切望して止まない（K）

寄宿舍建築を議決

田人中學PTA總會

田人村中学校（校長渡邊董一氏）ではとの程中学校講堂にPTA總会を開き次の議案に付いて協議した

一、職業科に工作機械を購入する件、中学校職業科を強力に推進するため植田町後田地內に有する玩具工場緑川氏（田人村出身）よりその製作機械を購入する事を決定した

また同校に特別教室工作室を設けることになつた

二、寄宿舍建設の件

僻地校田人中学校は大字四時川、大平、旅人などの通学区域があり各れも学校まで三、四里の道程があるため多季通学などには相當の困難を來たしており山人村を初めPTAではその打開策に付いて種々協議を續けてきた懸案の事業であつたがPTA村當局などの寄宿舎促進實行委員によつて村當局の理解と協力のもとに本年十月頃までには建坪四〇坪工費八十万円を持つて寄宿舍二十疊敷、日本間、職員室、三教室を建設することに決定した、終つて役員の改選を行い、會長に緑川鉄太郎氏を滿場一致で再選、副會長に緑川好文、渡邊董一、江村富代氏（元田人村婦人会長）を推選決定した

小島の運動靴

白河消防の小名濱見學

白河市本沼消防團（團長堀越一氏ほか五〇名）では縣南バスにて二十日午前三時出發、來小の上小名浜魚市場、日本水素を巡り湯本温泉に入湯豊間燈台などの見學を行つた

お巡りさんは藝術家です

署長以下撮影競技会

腰に拳銃右手にカメラ、物々しい小名浜地區署の一団が公園へ駈け上つたといつても驚くには當らなかつた、鈴木署長以下渡邊次席をはじめ管下各署員が召集訓練を終えて一ときを寫眞藝術家の一團となつての撮影コンクール

頂上の記念碑の活字に彫刻の美をとらえるもの、海濱の燈台を入れて老松の樹皮にピッタリ焦点を合わして「思索する幹」など未來派みたいな画題を附するもの、小暗い裏山に分け入り、不足の光線をかこち作らも山蘭をとらえ「乾燥地帯に生育する山蘭の生態」など、植物学者か醫者たちが使うような畫題をとじつけて悦に入るもの等二十日の午前を一パシのカメラマンに自慢の作品をとらえて歸署したが、サテ署長賞に輝く入賞者は誰か、迷寫眞コンクールの發表が見もの

乳幼児の健康診査

小名濱町では兒童福祉法に基いて、乳幼兒の健康診査を左記の日割によつて施行することになつた

受診しなければならない該當者は診査の日迄に滿五才未滿の男女乳幼兒で當日は母子手帳及び診査料として一人二十円（要保護者不要）を持参のこと、診査場所及び日時區域次の通り（毎日午後一時より四時まで實施）公民館講習室に於て、五月二十六日榮町、東町、古湊、岡小名第一、第二、二十七日中島、中通、浜町、後宿、諏訪、二十八日本町、横町、花畑、竹町、汐留、第二小學校講堂に於て、二十九日西町、須賀町、三十日鹿島、水素、高山渚、六月一日芳川、日立宮下、辨別、渚 第三小学校講堂に於て、六月二日住吉、大原、野田、林城、相子島、金成岩出、島

町厚生課ではもれなく相談診査を受けられるよう要望している

なお事故や病氣で受診出來ないものは前もつて屆出ること

新しい魚群が發生

黒潮勢力の増大で

最近縣水産試驗場が縣內外各出漁船から得た情報に依る海況は黒潮の勢力は逐次强まり、二十二度台水帯は御前崎の南に達している、このため石室崎南の沿岸冷水との間にははつきりした潮境が形成されている

スミス島と鳥島の間から入り込んだ冷水は南北の暖水に壓迫されながら西に流れている、このような狀況下にあつてカツオマグロの漁況は黒潮勢力増大につれて、新しい魚群が發生している

水温の上昇に伴い瀬付群の漁況は活發となつて來ている

なおカツオ・マグロなどの魚体には変化が見られない、スミス島附近のビンナガマグロ漁は余り振るわない、足摺崎南百五十マイル附近の湧昇冷水と黒潮との潮境に僅かの漁が見られているのみである

錦中學に學校消防團

錦町中学校では学校消防團を次の陣容で編成学校防火の万全を期している

團長…佐川校長、副團長…吉田先生、消防部長…眞倉、宮本兩先生、消防班…鈴木、園部兩先生、防火班…袖谷、村上兩先生、搬出班…田中、金子諸根先生、警備班…坂本松崎、志賀先生、救護班…木戸、鈴木、関山先生 避難班…渡辺、大友先生

尚消防團の組織ある学校は菊多方部では田人、錦中学校だけである

犬の豫防注射

（植田管內）

植田保健所では管內三町六カ村の犬の予防注射を次の日程で實施している

二十日植田、二十一日山田、上遠野、二十二日川部、上遠野、二十三日田人、二十四日勿來、二十五日勿來、錦、二十六日勿來、田人、二十七日泉田人、二十八日渡邊、泉二十九日入遠野

◎募　集◎
新聞配達員
若干名
磐城日日新聞社

上映中★
=23日マデ=
怪盜 火の玉小僧
息子の花嫁
金美館

美顔とパーマは
本田美容室
小名浜町

各種印刷の御注文は長瀬

雑誌・機關紙
チラシ
事務用印刷物
長瀬印刷所
LET 219・387

經費をかけずに良い品安く
新緑旅行シーズン
修学旅行にボストン手提鞄
旅行セツト、ハンドバツク
レインコート、絹ビニール
黒別診婦人靴450円より
男女雨靴長靴洋傘パラソル
婦人セータギヤバ中高校服
丸首メリヤス女性着新安値
化粧品柳屋メヌマ ジユジユペピリオ 80円
今評判の『ちどり』フトン綿
洋傘まつり
洋傘一本毎に抽籤券一枚
お買物には先づ平マーケツトを思出して下さい私共は常に貴方の御相談相手として待機しています
皆様の店
平マーケット
小名浜第二小学校前 電三九七
チケツト歡迎

◎皆様に贈る腕と自信の生壽司・うなぎ・御重を!!
江戸前
金時
○近日中生ビール入荷
安價に應じお待ち致して居ります
小名浜町駅前
電話128番

◎お知らせ◎
当社が皆様へ贈る月賦住宅の大奉仕!!
營業科目
土木建築の請負
住宅の建築賣買
月賦払の住宅
一、契約金七五、〇〇〇円拂込に依り直に自分の住宅が建ちます
二、日掛二五〇円二ヶ年積立
三、電氣、水道完備
但し同一場所に十數戸建設計画有り御希望の方は至急申込み下さい
小名浜町下明神町三四
磐城土地建物株式会社

新規營業御案内
各種マグネツト修理及びチヤージを始めました
自動車電機
各種電動機
舶用電機
修理
御用命下さい
小浜電機工業所
小名浜町横町三九　電一五九